



小倉貴久子のシリーズコンサート《フォルテピアノの世界》  
さまざまな時代や地域で生まれた作品を当時のフォルテピアノで  
楽しいトークとともにお届けします！

Kikuko Ogura  
Il mondo del fortepiano

# フォルテピアノの世界

第8回



小倉貴久子

## ベートーヴェン 孤高の後期ソナタを シュトライヒャーで



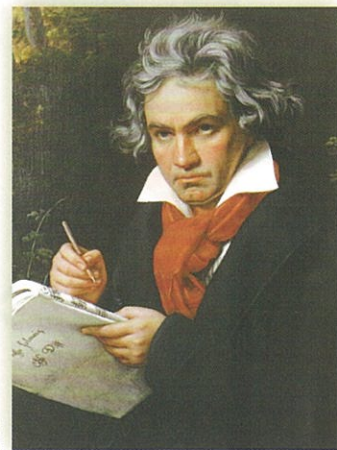
J.B. Streicher  
(Wien 1845)

ピアノソナタ 第30番  
ホ長調 作品109

ピアノソナタ 第31番  
変イ長調 作品110

ピアノソナタ 第32番  
ハ短調 作品111

Ludwig van Beethoven  
1770-1827



フォルテピアノ 小倉貴久子

CD発売記念コンサート

2023 3/21 火・祝

15:00 開演 (14:20開場)

全席指定 4,500円 U-25 2,500円

チケット発売・お問い合わせ

メヌエット・デア・フリューゲル【主催】 ☎048-688-4921  
mdf-ks@piano.zaq.jp <https://mdf-ks.com>

チケット発売

イープラス <https://eplus.jp>

\* U-25は、25歳以下限定のチケットです。  
入場時に生年月日がわかるものをご提示ください。  
\* 未就学児の入場はご遠慮ください。

ヤマハホール

・東京メトロ銀座線／丸ノ内線／日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分  
・都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分  
・JR線「新橋」駅より徒歩7分

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

<https://www.yamahamusic.jp/shop/ginza/hall.html>

協賛: glittantique

後援: 日本ベートーヴェンクライス／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)  
／東京藝術大学音楽学部同声会

# 第8回

フォルテピアノの世界

ピアノの変遷とともにダイナミックな人生を歩んだベートーヴェン。本シリーズ第1回では、初期・中期・後期のソナタ（第1番、第23番「熱情」、第29番「ハンマークラヴィエア」）をそれぞれ3台のフォルテピアノ（A.ヴァルター、J.ブロードウッド、J.B.シュトライヒャー）でお聴きいただきました。

第8回は鍵盤音楽史上燦然と輝く、後期3曲のピアノソナタ、Op.109、110、111にフォーカスします。登場するフォルテピアノは、ベートーヴェンとゆかりの深いJ.B.シュトライヒャー。皮巻きのハンマーはクリアな発音をもち、ベートーヴェンの「言葉」を語ることに適しています。平行にはられた弦は、対位法的書法を立体的に描くことに優れ、各音域のさまざまな音色感により、後期ソナタの真髄を描きます。

「音楽は一切の智慧・哲学よりもさらに高い啓示」と語ったベートーヴェンが目指した『神々の住む星々の、煌めく天空の世界』を、みなさまと巡りたいと思います。



## 小倉貴久子 フォルテピアノ Kikuko Ogura

東京藝術大学を経て同大学大学院修了。アムステルダム音楽院を首席卒業。ブルージュ国際古楽コンクール・アンサンブル部門およびフォルテピアノ部門で第1位と聴衆賞を受賞。50点以上リリースのCDの多くが各新聞紙上や「レコード芸術」誌等で推薦盤や特選盤に選出されている。文化庁芸術祭レコード部門【大賞】、ミュージック・ペンクラブ音楽賞やENEOS音楽賞を受賞。シリーズコンサート「小倉貴久子の《モーツァルトのクラヴィエアのある部屋》」全40回を2019年に完結。北とびあで、シリーズ「小倉貴久子と巡るクラシックの旅」を開催。「フォルテピアノ・アカデミーSACLA」主宰。東京藝術大学・東京音楽大学講師。



### ベートーヴェン [ハンマークラヴィエア] ～ピアノソナタ 作品90、101、106～

フォルテピアノ：小倉貴久子  
使用楽器：J.B.シュトライヒャー

ALM RECORDS  
「朝日新聞」「読売新聞」推薦盤  
「レコード芸術」特選盤

nuovo vivente  
2023年2月発売予定

### ベートーヴェン [後期ソナタ] ～ピアノソナタ 作品109、110、111～

フォルテピアノ：小倉貴久子  
使用楽器：J.B.シュトライヒャー

ALM RECORDS

【新型コロナウイルス感染症予防対策について】  
当公演は会場のガイドラインに沿って開催します。  
詳細は小倉貴久子ウェブサイト内の当公演のページをご覧ください。  
開催の可否・当日券の有無などの情報も逐一ウェブサイトにて報告していきます。  
mdf-ks.com/concerts/mondo8/

# 第9回 予告

## プレリュード フォルテピアノ 小倉貴久子

ショパンは、マジョルカ島に《J.S.バッハ平均律クラヴィエア曲集》を携えて向かい、その地で《24のプレリュード》を完成。僧院の自室で、バッハの作品と見比べて、自作を「殴り書き」と評したショパン。携帯した《平均律》の楽譜には、強弱記号やレガート、テンポ、時に音符を書き入れた研究の跡を見ることができます。ショパン書き込みの《バッハ：平均律クラヴィエア曲集第1巻》より〈24のプレリュード〉と、ショパンの《24のプレリュード》を、彼の愛奏したブレイエルのフォルテピアノで演奏します。

J.S.バッハ：平均律クラヴィエア曲集 第1巻より  
24のプレリュード

F.ショパン：24のプレリュード 作品28



Johann Sebastian Bach



Frédéric Chopin



使用楽器：ブレイエル  
(パリ 1848年)

2023年9月8日（金）19:00 開演  
豊洲シビックセンター ホール

第9回公演のチケットは第8回公演（2023年3月21日）のロビーで先行発売！  
先行発売に限り500円引きでチケットをお買い求めいただけます。

小倉貴久子の最新情報は  
mdf-ks.com

